

# ヒトスジシマカの同定について



ヒトスジシマカは国内に生息する蚊で、  
デング、ジカ、チクングニアウイルスの  
媒介能力を持つ

平成28年度防疫訓練会議  
資料作成: 広島県立総合技術研究所  
保健環境センター(H28.6.8)

# ヒトスジシマカの一生涯



1齢～4齢幼虫(3回脱皮する)  
(4齢で5mm程度)

ボウフラはお尻にある呼吸管を  
水面につけて逆さまに浮いている

冬には成虫はいなくなり、  
卵の状態越冬する



オニボウフラの場合、  
羽化させた後に種同定する

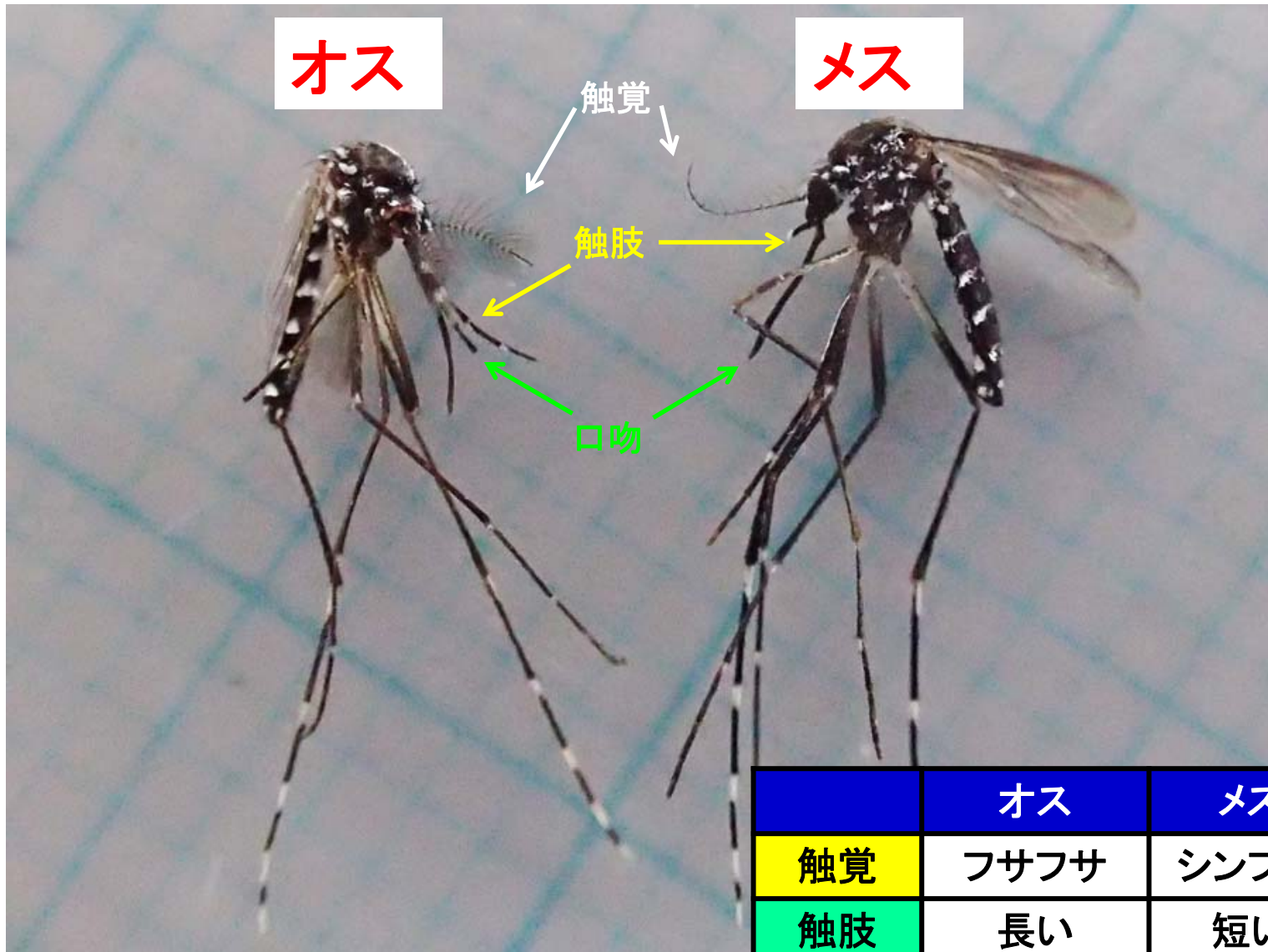
羽化



吸血するのはメスだけ



# 蚊の成虫 オスとメスの違い





# ヒトスジシマカの成虫メス

## ヒトスジシマカの識別点！

オスもメスも、背中に1本筋があり、足や腹に黒地に白い縞がある → 「一筋縞蚊」



メスのみが吸血する

# ヒトスジシマカの成虫オス

背中に1本筋

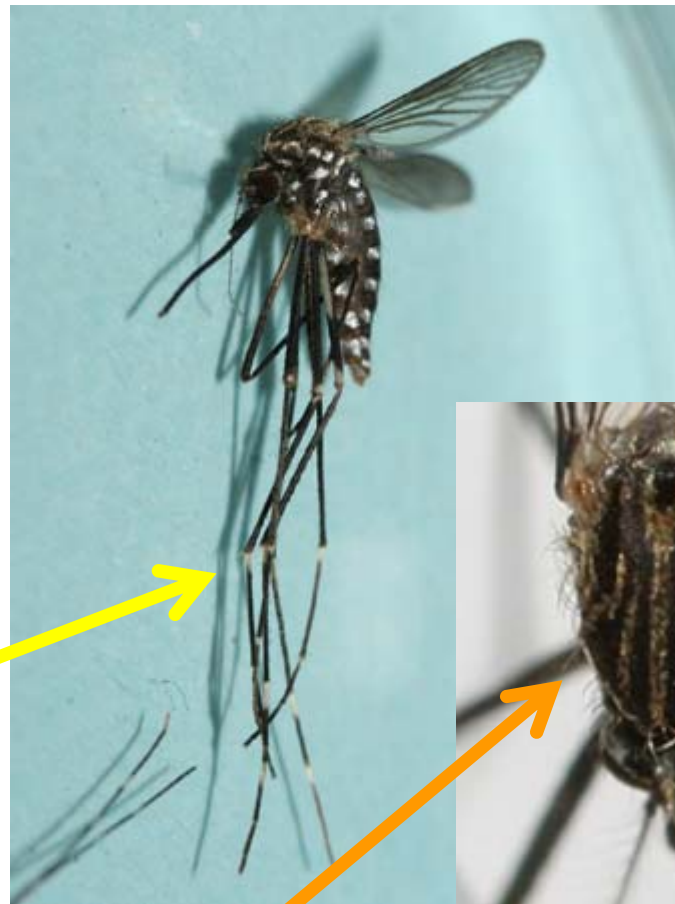
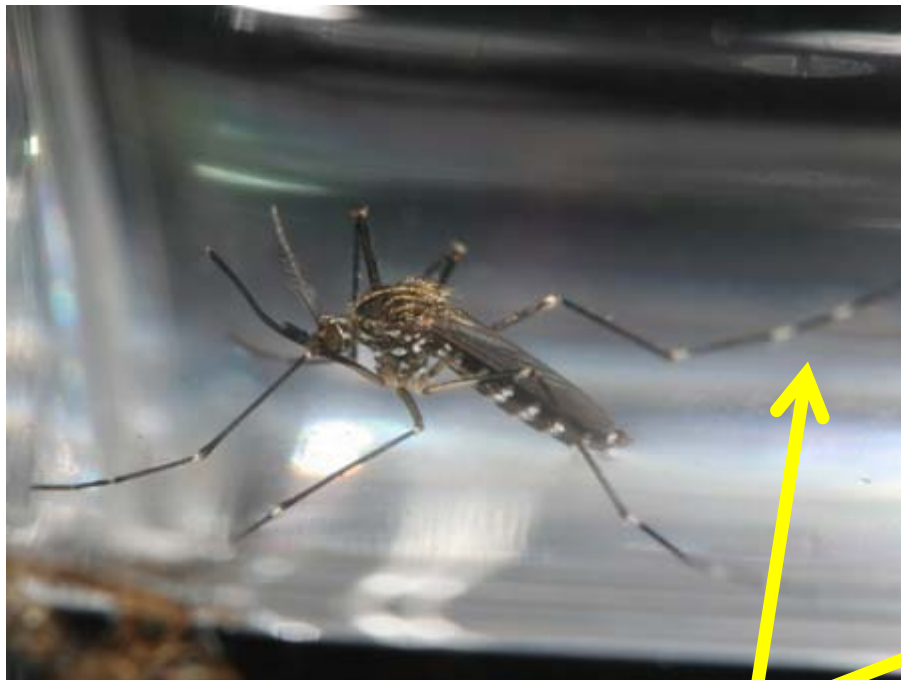


足に白い縞

触覚がふさふさ  
メスを探知するため



# 参考：日中の山中や緑地などで活動 ヤマトヤブカの成虫メス



腹や足に白い縞がある

ヒトスジシマカより一回り大きい

ヒトスジシマカほど積極的に  
人を吸血しに来ない

背中が毛深い印象  
金色の模様がある



## 参考：市街地・住宅地で見られる蚊



ヒトスジシマカ



アカイエカ



オオクロヤブカ



ヤマトヤブカ

## 参考：水田地帯で見られる蚊



コガタアカイエカ



シナハマダラカ幼虫



シナハマダラカ成虫



# ヒトスジシマカ(ヤブカ属)の幼虫(ボウフラ)

(熱湯で固定して観察する)



太短い呼吸管



シンプルで短い触覚

4齢幼虫  
(7.5mm程度)

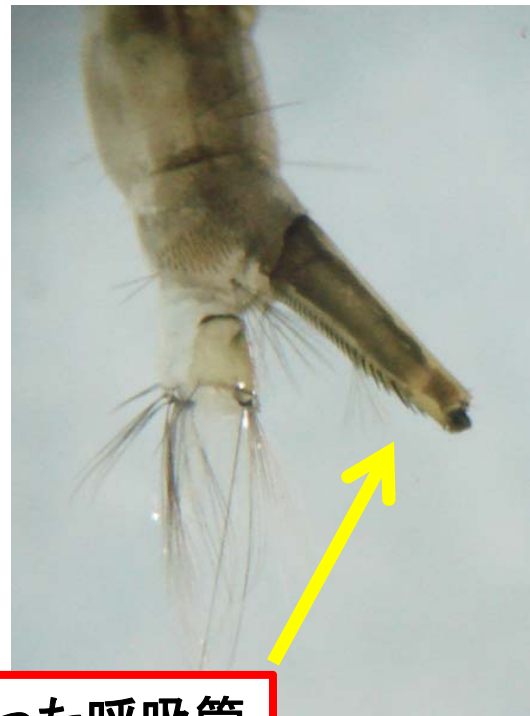
幼虫はピペットを使って熱湯に落とし、  
固定して観察する

齢数が低い個体は4齢まで育てて同定する。呼吸管の特徴などは同じなので、同じ水域から同様の個体を多数採集した場合は、同種として扱ってもあまり支障はない

# ヒトスジシマカによく似た ヤマトヤブカ(ヤブカ属)の幼虫 (熱湯で固定)



細めのとがった呼吸管



シンプルで短い触覚

ヤマトヤブカは、ヒトスジシマカと似たような溜まり水に産卵するが、山やまとまった緑地などが近くにある環境を好む

# 水中でのヒトスジシマカとヤマトヤブカの幼虫



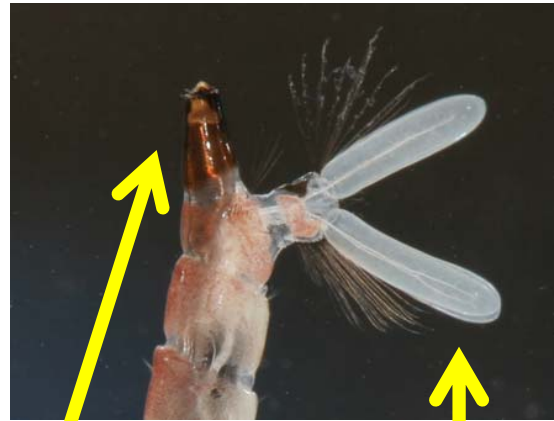
ヒトスジシマカ



ヤマトヤブカ



# 水質悪化した溜まり水で見られる オオクロヤブカ(クロヤブカ属)の幼虫



大きく長い尾葉と  
太短い呼吸管

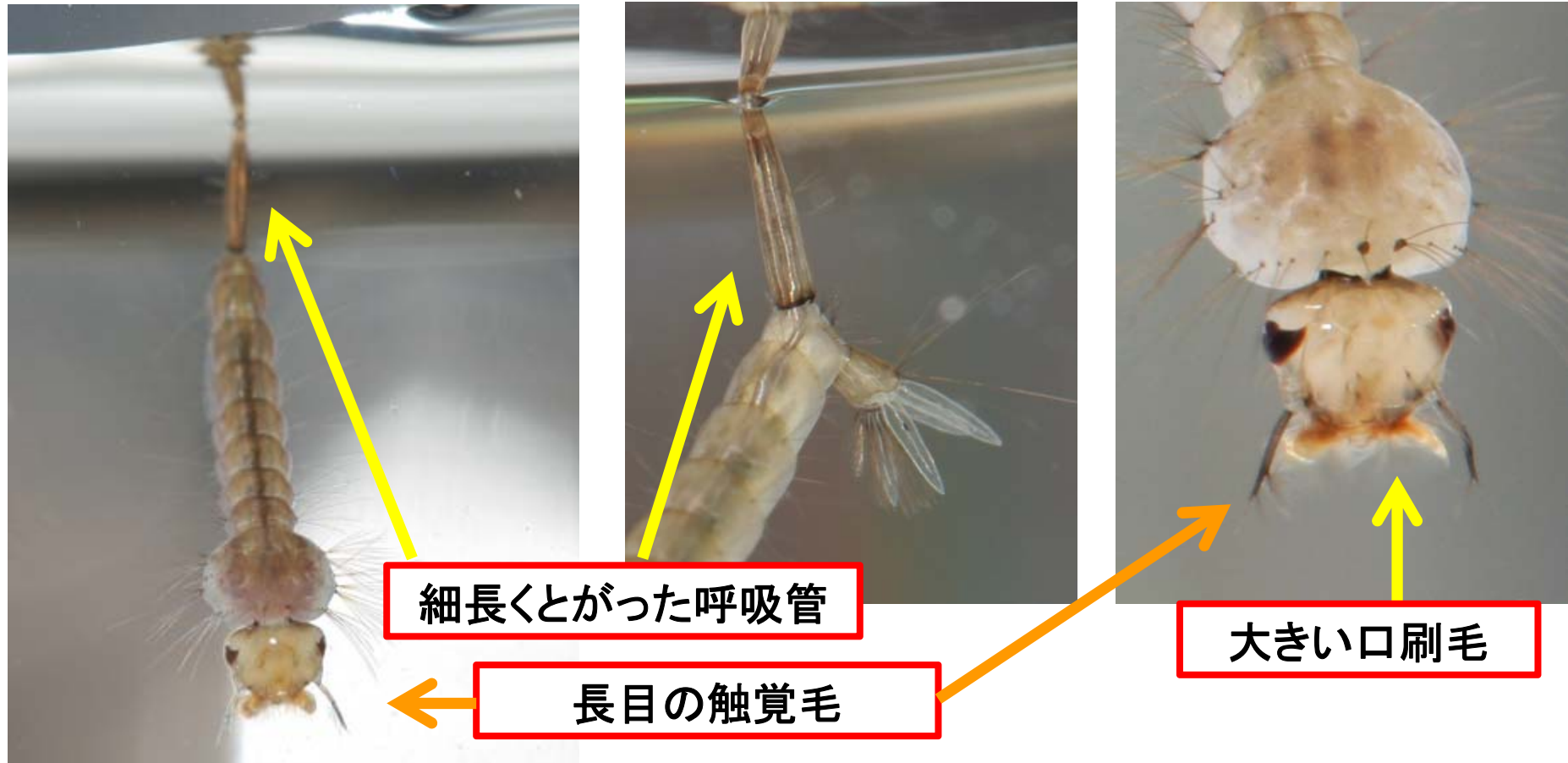


シンプルで短い触覚

ヒトスジシマカより大型で全体的に極太

オオクロヤブカは有機物で水質が悪化して、  
悪臭がするような溜まり水に産卵する

# 家の周りでよく見られる アカイエカ(イエカ属)の幼虫



イエカ属の種の同定は固定した後、呼吸管毛や側鱗などをよく見る必要がある

アカイエカはヒトスジシマカと違い、有機物で  
水質が悪化した溜まり水に好んで産卵する

# 雨水枒や樹洞, 献花台などで見られる ヤマトクシヒゲカ(イエカ属)



イエカ属の種の同定は固定した後, 呼吸管毛や側鱗などをよく見る必要がある

ヤマトクシヒゲカは, ヒトスジシマカと似たような溜まり水に産卵する



# 幼虫採集で要注意！ ボウフラを食べるボウフラ



クシヒゲカの幼虫を食べる  
トラフカクイカの幼虫



普通のボウフラよりも白っぽく、水面との角度が鋭角的。4齢幼虫はかなり大きい

食欲旺盛なので、混ぜっていると、他のボウフラがどんどん食われてしまう！ 要隔離

# 参考：広島市内の2箇所の緑地調査で確認された蚊の幼虫(いつどんなところに何がいたか)

	種名	発生場所	確認時期
地点A	フタクロホシチビカ	樹洞(サクラ)	8月中旬
	キンパラナガハシカ	石碑, 樹洞(サクラ, アラカシ)	6月下旬~9月下旬
	アカイエカ	石碑, プラスチックゴミ	6月下旬
	ヤマトクシヒゲカ	石碑	5月下旬~6月上旬
	トラフカクイカ	石碑	6月下旬~9月上旬
	オオクロヤブカ	石碑	6月下旬
	ハマダラナガスネカ	樹洞(サクラ, アラカシ), 石碑	8月中旬~9月下旬
	<b>ヒトスジシマカ</b>	プラスチックゴミ, 石碑, 樹洞(サクラ)	5月下旬~9月下旬
	ヤマダシマカ	石碑	5月下旬
	ヤマトヤブカ	石碑, プラスチックゴミ, 側溝	5月上旬~12月下旬
地点B	キンパラナガハシカ	一斗缶, プラスチックゴミ, 竹切り株	5月下旬~12月下旬
	アカイエカ	雨水桧	6月上旬
	ヤマトクシヒゲカ	雨水桧	6月上旬
	トラフカクイカ	雨水桧, プラスチックゴミ	6月下旬~10月中旬
	オオクロヤブカ	竹切り株	6月上旬~9月下旬
	<b>ヒトスジシマカ</b>	プラスチックゴミ, 一斗缶, 竹切り株	5月下旬~9月下旬
	ヤマトヤブカ	排水桧, プラスチックゴミ, 竹切り株, 一斗缶	5月下旬~12月下旬

調査期間は2006年4月下旬~11月下旬, 月2回の採集を実施した